

かまだいいち
磐田市鎌田第一土地区画整理事業

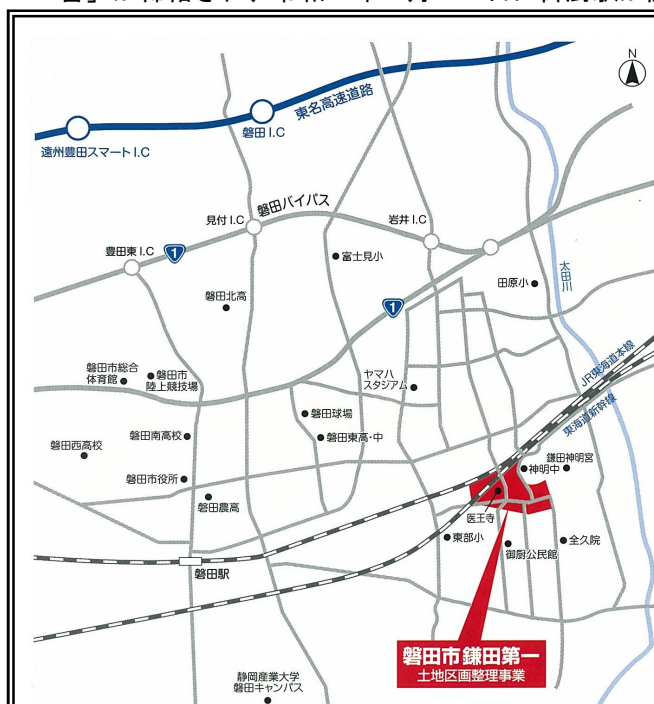


事業概要（令和7年7月1日現在）

施行者	磐田市鎌田第一土地区画整理組合
施行面積	25.2ha
施行期間、進捗率	平成21年12月11日～令和15年度 進捗率 53.54%（事業費ベース）
総事業費	10,384,000千円
減歩率	35.37%（公共減歩 20.14%・保留地減歩 15.23%）
将来人口計画	1,700人（施行前 約350人）

本地区は、市内東部工業団地に隣接しており、ＪＲ東海道本線磐田駅から東方に約3km、袋井駅とのほぼ中間にあたる御厨駅周辺の100ha超の区画整理事業〔東部地区約40ha（平成18年度完了）、新貝地区約40ha、鎌田第一地区約25ha〕の区域に含まれており、御厨駅を核としたまちづくりの一角を担う地区である。

平成元年に設立準備委員会が発足し、平成7年に土地区画整理事業の都市計画決定がされて以来、組合設立に向けた検討や地元合意形成活動が継続されてきた。近年、新貝地区の進捗等に影響を受け、地元住民のまちづくりに対する機運が再び高まり、93.84%もの同意率をもって組合が設立された（平成21年12月11日認可）。平成26年度には、念願であったＪＲとの「新駅設置基本協定書」が締結され、令和2年3月14日に御厨駅が開業している。



実施年度	実施内容
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ■道路築造、宅地造成、調整池築造、建物等移転補償 ■保留地販売
令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ■道路築造、宅地造成、調整池築造、建物等移転補償 ■保留地販売

